

華ひらく ウィーン



2019 古川園子 ヴァイオリン リサイタル

9/29(sun)14:00～(開場13:30)
飯山市文化交流館 なちゅら 小ホール

PROGRAM

● W.A.モーツァルト

ヴァイオリン・ソナタ イ長調 KV 305

W.A.Mozart/Sonata for Violine and Piano in A Major KV 305

● F.シューベルト

ヴァイオリン・ソナタ イ長調 D574 op.162

F.Shubert/Sonata for Violine and Piano in A Major D574 op.162

● L.v.ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調 op.47「クローツェル」

L.v. Beethoven/Sonata for Violine and Piano No.9 in A Major op.47 "Kreutzer"



PIANO

山本 彩子



一般/2,500円 学生(大学生以下)/1,000円 お問い合わせ/0269-22-6757 (古川)
プレイガイド/ホクト文化ホール、ウィンナー楽器、ヒオキ楽器、美鈴楽器 【中野市】金井書店、ヒオキ楽器
【飯山市】マキノ書店、ミュージックショップ イースト、畑宗 GS

The Wind from ViennaⅡ

2019

古川園子

ヴァイオリンリサイタル

9/29(sun)14:00 START



ヴァイオリン

古川園子

Sonoko Furukawa

信州大学教育学部卒業。ヴァイオリンを鈴木鎮一、三瓶詠子、阿部靖、西田博、吉川朝子、マウロ・イフラート、ビルギット・コーラー、エリーザベト・クロプフィツチュ、アントン・ソロコフの各氏に、ヴィオラをブルース・プラム氏に、バロック音楽奏法を三瓶十郎氏に、室内楽を岩崎淑、森安耀子、ジョゼッペ・マリオッティ、ゲオルグ・マルクの各氏に師事。1978年ザルツブルクモーツァルテウム音楽院夏期講習に参加しL.バルビエリ氏に師事、優秀者による終了演奏会に出演。現在後進の指導のかたわら、ソロ、室内楽、オーケストラなどで演奏活動を行っている。2011年、2013年、2015年、2017年長野市で、2016年長野市と飯山市でリサイタルを、2018年美術館コンサートを開催。アンサンブル・リベールタ主宰、長野楽友協会コンサートミストレス、長野フィルハーモニー管弦楽団団員。長野市出身、中野市在住。



ピアノ

山本彩子

Ayako Yamamoto

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ウィーン国立音楽大学ピアノ室内楽科を満場一致の最優秀で卒業し、2009年同大学院同科修了。これまでに第11回ピエトロ・アルジェント国際音楽コンクール室内楽部門第1位、第4回マルコ・フィオリンド国際音楽コンクール室内楽部門第3位、第5回バドヴァ国際音楽コンクール室内楽部門第3位受賞。ウィーン国立音大在学中よりユタ三重奏団ピアニストとして積極的に演奏活動を行い、ウィーン・プラハ・ハンガリー国際夏期アカデミーにおいてバルトーク賞を受賞し、オーストリア国営放送にて放送され新聞紙上で絶賛される。また、オーストリア現代曲協会主催によるリサイタルをはじめ、ウィーンコンツェルトハウス、ウィーン楽友協会他、イタリア、ポーランド、セルビアなどで演奏し好評を得る。日本でも積極的に活動しており、NHK-FM出演など、ソロ、室内楽、歌曲、合唱ピアニストとして活躍している。これまでにピアノを山崎牧子、徳丸聡子、岩下佐和子、岡崎悦子、宮城怜子、金子薫、牧野美紀子、A.クユムジャンの各氏に、ドイツ歌曲伴奏法をW.モーア氏に、室内楽をJ.マイッスル氏に師事。川越市出身、ウィーン在住。

ごあいさつ

2013年から毎年ウィーンで一緒に勉強させていただいているピアニスト 山本彩子さんと2016年に続き飯山市なちゅらホールでリサイタルをいたします。

1778年のモーツァルト、1802年のベートーヴェン、そして1817年のシューベルトまでの40年、古典派からロマン派までウィーンに大きな音楽の華が開きました。この3作品全て同じ調性 イ長調 で書かれています。

ピアノとの対話の楽しいモーツァルト、美しい歌にあふれたシューベルト、そしてこの分野の金字塔とも称されるクロイツェルソナタまで、初秋の日曜日の午後、みなさまにウィーンの風をお届けできましたら幸いです。

古川園子

THE WIND
FROM
VIENNA II

